

ami 第23回全国大会
in 東京
2019/7/12 fri ~ 13 sat

@江東区文化センター

誰もが人生のアスリート、
フリースタイル
自由形で超えてゆけ!!
~ Tokyo 2019 ~

主催：特定非営利活動法人 全国精神障害者地域生活支援協議会

開催にあたって

フリースタイル

誰もが人生のアスリート、自由形で超えてゆけ！！～Tokyo 2019～

大会テーマをご覧になり、皆様はどう受け取られたでしょう。

東京オリンピック・パラリンピック開催を来年に控えています。オリンピックはスポーツを通して「より速く、より高く、より強く」を求めることが本来のテーマでしたが、今では、文化・環境も加えたものへと変化してきました。私たちは選手の活躍を目にし、感動を覚え、ひきつけられ、困難を乗り越えた末の栄光を掴むドラマと世界を知り、自分を重ね合わせ、可能性に気づかされ、勇気をもらいます。

大会実行委員会のテーマ決定では、障害のあるなしにかかわらず、それぞれのフィールド、それぞれの可能性の中で、輝き、暮らしていくという多様性、平成も終わった節目のなかで、次の時代や世代に、どうバトンをつなげ、超えていくかというイメージ、それを全国の仲間と共有しあうというところから出発しました。

一方、「復興オリンピック」とも称され、その矛盾を抱えている現実や、競わず、速い・遅いを超えた概念や多様性を認められているのだろうか、真に共生できる地域づくりに向かっているのだろうかという、何やらこのリアリティーの無さもどこかで感じてとっています。本来は、障害当事者も制度・サービスの充実を求めている訳でなく、一人の人間として、ただ、「やりたいことをやる」という「当たり前」を望んでいる、逆説的に言えば、誰もが人生のアスリートとして生きていけると言えないでしょうか、障害福祉制度・サービスが整い・充実した、障害当事者の主体性も尊重されてきた、という評価も出来ますが、「障害者のために」と、私たちも「自分自身は何のために」を忘れ、客体化した支援となり、いつのまにか制度の枠に支配されてしまっているかも知れません。

フリースタイル
あみリンピックは、もう一度、障害のある人・ない人、利用者・支援者の枠を超え、今一度、自由形で、多様な対話を通して、過去を超え、自分を超え、地域を超え、そして変化を恐れず、生活支援の実践主義に立ち返り、新たな発想を見つけられる大会にしたいと思います。

大会概要

フリースタイル

テーマ：誰もが人生のアスリート、自由形で超えてゆけ！！～Tokyo 2019～

日程：1日目 2019年7月12日（金）13:00 - 17:15

2日目 2019年7月13日（土）9:30 - 16:30

場所：江東区文化センター

〒135-0016 東京都江東区東陽 4-11-3 TEL：03-3644-8111

会費：①会員、賛助会員 6,000円

②一般 9,000円

③当事者、家族、学生 2,000円

（注：手数料が別途かかります。詳細は振り込み用紙をご覧ください。）

※活動交流会 6,500円・・・7月12日（金）18:30～ 於：「東陽町第11ルーム」



問い合わせ先

●第23回全国大会 in 東京 大会実行委員会 事務局

社会福祉法人マインドはちおうじ グループホーム事務所 担当：杉江（対応時間/10:30～18:00）

〒192-0046 東京都八王子市明神町 2-3-12 第3角田ビル 101

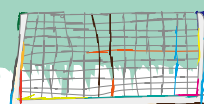
TEL：042-656-2689 FAX：042-656-2698

●(NPO) 全国精神障害者地域生活支援協議会：あみ 事務局（対応日時/火・水・金曜日 9:00～16:00）

〒167-0032 東京都杉並区天沼 2-3-9 伊藤ビル 2F

TEL：03-6383-5673 FAX：03-6383-5674

E-mail：info@ami.or.jp



program-1st day

7月12日(金)大会1日目

0	9:30 総会 受付開始 10:00 総会 11:45	2018 年度の活動報告・決算 2019 年度の活動計画・予算などを 会員のみなさんと共有し、 意見交換を行う大切な場です。 会員のみなさん、ぜひご参加ください。	
1	12:00 受付開始 13:00 開会式 13:30		14:00~ 18:30
2	13:30 基調報告 13:50	報告者/内山 澄子 (社福) のうえい舎/千葉県習志野市/あみ副代表 あみが現在取り組んでいる施策提案や調査研究活動、全国的な活動状況を報告します。	展示「みて、さわって、感じよう。パラリンピックと精神障害者スポーツ展」於 サブプレホール
3	13:50 行政報告 14:50	厚生労働省 社会・援護局 昨今の障害福祉施策を通し、我が国における社会福祉の動向についてお話しいただきます。	
4	15:05~17:15 シンポジウム (途中休憩あり)	シンポジウム フリースタイル 「誰もが人生のアスリート、自由形 で超えてゆけ!!」 【シンポジスト】 藤井 達也氏 泉地域精神保健福祉研究所 主任研究員/神奈川県横浜市 橋本 由利子氏 (NPO) コーヒータイム 理事長/福島県二本松市 初瀬 勇輔氏 (株) ユニバーサルスタイル 代表取締役/東京都豊島区 (一社) 日本パラリンピアンズ協会 理事 兼浜 克弥 (公社) 沖縄県精神障害者福祉会連合会 理事 /沖縄県那覇市/あみ理事 【進行】 田中 直樹 (NPO) あおば福祉会/東京都杉並区/あみ副代表 「多様性が語られる一方で何か目に見えない枠組みに囚われているような気がする」 「現状を打破したいのに新しい発想も一歩踏み出す勇気も湧いてこない」 そんなもやもやした感じをすっきりさせるヒントが、このシンポジウムにはあるはずです。 今回は、地域生活支援の黎明期からの実践を知る研究者、福島原発事故による避難先で事業所を再興したスタッフ、パラリンピック出場経験を経て障害者雇用に尽力するパラアスリート、自らも病気を体験した福祉事業所スタッフ…… 4名のシンポジストをお招きし、自身の体験を交えながら、困難や課題をどのようなスタイルで乗り越えてきたのか熱く語っていただきます。 普段と同じ景色であっても視点を変えて見える物に気づけば、自分を縛り付けていた枠組みを取り払うことも可能になり、柔軟な発想にもつながることでしょう。 さあ、誰もが人生のアスリートです。あなたならではの自由形(フリースタイル)を見つけ、さまざまな枠を超えて、明日につなげていきましょう。	
6	18:30~20:45 活動交流会 (受付開始 18:15)	大会 1 日目の夜に会場を貸し切って交流会を行います。毎年 200 名を超える仲間が参加します。 普段なかなか話す機会のない地域の方や、幅広い年代の方と美味しい食事で盛り上がりましょう。 皆さんの交流がより深まるような楽しい企画も準備していますので、ぜひ、ご参加ください!! ●活動交流会会場「東陽町第 11 ルーム」江東区南砂 2-1-12 東陽町スクウェアビル (東陽町駅より徒歩 3 分・江東区文化センターから徒歩 7 分)	

program-2nd day

7月13日(土)大会2日目

ご注意ください!!

大会2日目からご参加の方は、一度、総合受付にて参加受付を済ませ、
プログラム会場にお越しください



希望されるプログラムを 選んでください

申込は先着順となり、
定員に達した場合は、
第2希望、第3希望の企画へ
振り分けられます。
予め、ご了承ください。

- ① リレートーク “きらり”してますか ～きらりの集い×あみ～
10:00～11:45 (受付開始 9:30 / 定員 500 名を予定)
詳細は、次ページをご覧ください。
- ② スポーツの力ってなんだ? ～あみ スポーツの祭典～
9:30～11:45 (受付開始 9:00 / 定員 80 名を予定)
詳細は、次ページをご覧ください。
- ③ 迷える子羊たちへ ～群がれ若手職員～
9:30～11:45 (受付開始 9:00 / 定員 40 名を予定)
詳細は、次ページをご覧ください。

9:00～
12:00

展示「みて、さわって、感じよう。
パラリンピックと精神障害者
スポーツ展」於…サブプレホール

Lunch
Time

11:45～13:00
昼休み

お弁当の注文販売はございません。会場内は飲食可能なスペースが少ないため、
会場付近の飲食店にてお召し上がりいただくことをお勧めします。

13:00～16:00

記念講演
・
対談企画

(途中休憩あり)

記念講演・対談企画

フリースタイル

「当事者主体の支援とは ～自由形で考える!!～」

【登壇者】

斎藤 環氏 精神科医・筑波大学医学医療系社会精神保健学教授

熊谷 晋一郎氏 小児科医・東京大学先端科学技術研究センター准教授

ひきこもり治療の第一人者として注目され、
近年では精神科医療のアプローチのひとつ、
オープンダイアログの日本における第一人者
である斎藤環先生と、脳性麻痺の当事者であり、
車いす生活を送りながら小児科医として
ご活躍されている熊谷晋一郎先生にご登壇
いただき、講演および対談形式で意見交換をして
いただきます。



斎藤 環氏



熊谷 晋一郎氏

斎藤先生は、「オープンダイアログ」という
精神医療サービスだけでなく当事者との対話実践を中心にした支援方法の普及を、日本の中で
目指しています。オープンダイアログは、専門職による支援だけでなく、日本で言えばピア
(当事者)にあたる「経験専門家」の支援も重要視しています。
熊谷先生は、北海道ベテランの家で生まれた「当事者研究」をもとに、障害者を対象にしている
だけでなく、「困りごとを抱えている人」すべての方を対象とした当事者研究の実践を
行っています。当事者研究では、「何かを“変える”」ことを目的にしているわけではなく、
困りごとが「何かを“知る”」ことを大切に、それを共有していくことを目指しています。

あらためて、『本人主体の支援とは? 意思決定支援とは?』を考え直すきっかけと共に、
当事者にしかわかり得ない「経験」を活かした支援を、枠組みだけにとらわれず柔軟な
思考のもと、自由形(フリースタイル)で皆さんと共にわかちあえる企画となっております。

戸高 洋充 (社福) 藤沢ひまわり/神奈川県藤沢市/あみ代表

私たちは、人間としての“当たり前”を尊重した支援や活動が本当に出来ているのでしょうか。
私たち一人ひとりの多様性を認める社会、それを包摂した共生社会の構築をしていくことで、
誰でも“普通”の生活を送ることに繋がるのではないのでしょうか。

そのような社会を現在の価値観だけにとどまらず“自由形(フリースタイル)”で想像し、創造する
ことが必要だと思います。そのような想いを背景に、大会総括にて今大会を振り返っていきます。

16:00～16:10
総括

16:10～16:30
閉会式

2日間の幕を閉じるフィナーレ。2020年オリンピックイヤーの全国大会についてもお知らせします。

大会2日目午前のプログラム

※申込は先着順となり、定員に達した場合は、第2希望、第3希望の企画へ振り分けられます。予め、ご了承ください。

① リレートーク “きらり”してますか ～きらりの集い×あみ～

ファシリテーター：
きらりの集いより
石井 まい子 氏 (まいまい)
宮西 勝子 氏 (くーにゃん)

7/13 (土) 10:00～11:45
(受付開始 9:30)

※定員 500 名を予定

※「きらりの集い」とは？ / 全国の仲間と共に、ピアサポートの魅力を大切にしたいとの想いで生まれた集まり。ピアサポートを通じた新しい可能性を社会に創ることを目的として、2013年1月の福岡での開催から、鹿児島、佐賀、広島、名古屋、沖縄とバトンがつながり、2020年1月に東京大会が予定されています。

右と左、黒と白、表と裏、ベテランと若手、マイノリティーとマジョリティー、排除と包摂、支援者と被支援者、専門職と患者、メンバーとスタッフ、健常と障害、貴方と私、私と貴方。世の中にたくさん存在するあらゆる枠組み・役割を取っ払い、誰もが誰かの価値観に触れ、参加できる企画を“きらりの集い”と“あみ”でコラボ準備しました。きらりの集いとあみのコラボ企画「リレートーク」。誰もがその人固有の魅力があり、他者と出会うことで、その可能性は“きらり”と光る。きらりの集いでは、社会的役割を脱ぎ、素のままの自分で他者と出会うイベントを開催しています。そんなきらりの集いから来てくれる2人と一緒にあなたの“きらり”探しませんか。

② スポーツの力ってなんだ？ ～あみ スポーツの祭典～

7/13 (土) 9:30～11:45 (受付開始 9:00) ※定員 80 名を予定

【講演者】 瀬川 聖美 氏 (社福) 本郷の森 銀杏企画 / 東京都文京区

【体験協力】 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

「スポーツやろうぜ！」 東京 2020 オリンピック・パラリンピックを来年に控え、今大会では「ami」全国大会初！！
スポーツについての企画を開催します。
パラリンピックスポーツの体験や、スポーツが精神障害者に与える力について一緒に考えていきます。
スポーツ体験は、(公社) 東京都障害者スポーツ協会にご協力をいただき、2020年のパラリンピック種目で、江東区が開催会場となる「ボッチャ」の体験を行います。
また、フットサル大会や35年の歴史を誇るバレーボール大会の運営の工夫やスポーツが与える力について、「東京都障害者スポーツ交流祭」の企画・運営をする、とうきょう会議*のスポーツ企画部の方に話していただきます。
楽しい時間になること間違いなし！ぜひパネル展示と併せてご参加ください。

※「とうきょう会議」とは？ / (一社) 精神障害者地域生活支援とうきょう会議：東京都内の精神障害者の支援者団体

③ 迷える子羊たちへ ～群がれ若手職員～

7/13 (土) 9:30～11:45 (受付開始 9:00) ※定員 40 名を予定

ほめられたい？ つながりたい？ 悩みを共有したい？
普段、なかなか言い出せない気持ちやアイデアって実はありますよね。
そんな内気な子羊のために、自分を表現する場をつくりました！
少人数のグループに分かれて、明日から使える「褒めゲーム」をしたり、「職場の人間関係、メンバーとの関わり方、キャリアアップや副業、給料が上がらない…」そんな悩みを自由に話したりします。
グループ替えもあり、色々な人と知り合えますよ。なんと、帰りには嬉しいお土産付き。
それだけではなく、つながりを深める Instagram もはじめました！
群がれ、次世代を担う若手職員たち！！
羊の皮を脱ぎ捨てて、明日からあなたらしい自由形（フリースタイル）で働きましょう☆

展示「みて、さわって、感じよう。パラリンピックと精神障害者スポーツ展」於：サブレクホール

7/12 (金) 14:00～18:30・7/13 (土) 9:00～12:00

サブレクホールでは、パラリンピックや精神障害者スポーツに関するパネル展示と、競技用車椅子・ゴールボールやブラインドサッカーのボールに、アイシェードを着けて実際に触ってみるなど、みて、さわって、パラリンピックをより身近に体感できる展示を行います。

2020年に向けて、パラリンピックの新たな見方を発見してみませんか？

また、精神障害者スポーツに関する映像も上映します。

スポーツが人に与える力って何だろう？ 明日から、何かスポーツを始めたいこと間違いなし！

2日目午前のスポーツ企画に参加して、より知識を深めたい人も、

参加しないけどもっと知りたい人も、ぜひお気軽にお越しください。

look!



touch!!



feeling!!!





飛行機利用の場合

京急空港線「羽田空港国内線ターミナル」駅→「泉岳寺」駅→都営浅草線「日本橋」駅→東京メトロ東西線「東陽町」駅

電車利用の場合

東京メトロ東西線「東陽町」駅 1 番出口より徒歩 5 分

バス利用の場合

- JR「錦糸町」駅または都営新宿線「住吉」駅より／①東 22 系統「東京駅丸の内北口」⇔「錦糸町駅前」
- 都営新宿線「東大島」駅より／②門 21 系統「東大島駅前」⇔「門前仲町」
- ※①②とも「江東区役所前」下車徒歩 3 分
- JR「亀戸」駅または都営新宿線「大島」駅より／③亀 21 系統「東陽町駅前」⇔「亀戸駅前」
- 「亀戸駅通り」より／④都 07 系統「錦糸町駅前」⇔「門前仲町」
- ※③④とも「東陽町駅前」下車徒歩 5 分